平成27年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないもの(第2四半期)

(独立行政法人名: 農業・食品産業技術総合研究機構)

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びに その所属する部局の名 称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号 又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文 及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の 役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざ るを得ない場合 の根拠区分	備 考
近畿中国四国農業研究セン ター(善通寺)第1共同実験棟 屋上防水その他工事設計及び 監理業務	農業・食品産業技術総合研究機構統括部長 橋本 政樹 (茨城県つくば市観音台 3-1-1)	平成26年7月2日	(株)五星 香川県三豊市高瀬町 下勝間670-1	会計規程第38条第4号 及び契約事務実施規 則第27条第2項	1,896,566	1,792,800	94.53%	0	競争入札に付したが落札せず、再度の 入札を行っても落札者がなかったた め。	16	
有材補助暗渠機「カットソイラ」 及び穿孔暗渠機「カットドレー ン」の試作機製造業務	農村工学研究所長 小泉 健 (茨城県つくば市観音台 2-1-6)	平成26年7月4日	(株)北海コーキ 北海道北見市豊地22 -4	会計規程第38条第1号	-	4,599,828	-	0	試作機製造にあたって、当該業者と共 同特許出願中であるノウハウがなけれ ば試作できず、競争を許さないため。	19	
微生物環境制御型脱臭装置の 試作	生物系特定産業技術研究支援センター所長 新木 雅之 (埼玉県さいたま市北区 日進町1-40-2)	平成26年7月4日	パナソニック環境エン ジニアリング(株) 東京都港区港南2-1 2-26	会計規程第38条第1号	-	12,468,600	-	0	公募のうえ、企画競争を経て、随意契 約審査委員会において審査し、透明性 と競争性を確保し決定されており、競争 を許さないため。	19	
北海道農業研究センター管理棟ほか防水改修工事	農業・食品産業技術総合研究機構統括部長 橋本 政樹 (茨城県つくば市観音台 3-1-1)	平成26年7月14日	郷土建設(株) 北海道惠庭市有明町2 -6-9	会計規程第38条第4号 及び契約事務実施規 則第27条第2項	39,697,560	39,420,000	99.30%	0	競争入札に付したが落札せず、再度の 入札を行っても落札者がなかったた め。	16	
ポリ塩化ビフェニル廃棄物(特別管理産業廃棄物)処理委託 業務	野菜茶業研究所枕崎茶 業研究拠点茶業研究領 域上席研究員 根角 厚志 (鹿児島県枕崎市瀬戸 町87)	平成26年7月15日	日本環境安全事業 (株)北九州事業所 福岡県北九州市若松 区響町一丁目62番24	会計規程第38条第1号	-	5,896,800	-	0	当該業務を行えるのは環境省指定に 基づく左記相手方のみであり、競争を 許さないこため。	1	
チャの直掛け被覆作業用アタッ チメント3号機の試作	生物系特定産業技術研究支援センター所長 新木 雅之 (埼玉県さいたま市北区 日進町1-40-2)	平成26年7月17日	カワサキ機工(株) 静岡県掛川市伊達方 滑川810-1	会計規程第38条第1号	-	4,914,000	-	0	公募のうえ、企画競争を経て、随意契 約審査委員会において審査し、透明性 と競争性を確保し決定されており、競争 を許さないため。	19	
ポリ塩化ビフェニル廃棄物(特別管理産業廃棄物)処分業務	近畿中国四国農業研究 センター四国研究セン ター四国農業研究監 中 野 正明 (香川県善通寺市仙遊 町1-3-1)	平成26年7月23日	日本環境安全事業 (株)北九州事業所 福岡県北九州市若松 区響町1-62-24	会計規程第38条第1号	-	17,388,000	-	0	当該業務を行えるのは環境省指定に 基づく左記相手方のみであり、競争を 許さないため。	1	
トラクター	中央農業総合研究セン ター所長 寺島 一男 (茨城県つくば市観音台 3-1-1)	平成26年8月5日	(株)関東甲信クボタ 埼玉県さいたま市桜区 西堀5-2-36	会計規程第38条第4号 及び契約事務実施規 則第27条第2項	-	5,475,600	_	0	競争入札に付したが落札せず、再度の 入札を行っても落札者がなかったた め。	16	

\$11/4 O Th TI - 15 - 1	契約職等の氏名並びに	**************	契約の相手方の商号	随意契約によることとし た業務方法書又は会	77 cts 177 145	±11.66 A ±7		再就職の	Dr. 42 + 106 _ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	随意契約によらざ	/# ±-
契約名称及び内容	その所属する部局の名 称及び所在地	契約締結日	又は名称及び住所	たれがガス音へはな 計規程等の根拠条文 及び理由	予定価格	契約金額	落札率	役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	るを得ない場合 の根拠区分	備 考
大豆用高速畝立て播種機試作 1号機の播種機および施肥機 の試作	生物系特定産業技術研究支援センター所長 新木 雅之 (埼玉県さいたま市北区日進町1-40-2)	平成26年8月5日	アグリテクノ矢崎(株) 兵庫県姫路市土山6- 5-12	会計規程第38条第1号	-	3,998,160	-	0	公募のうえ、企画競争を経て、随意契 約審査委員会において審査し、透明性 と競争性を確保し決定されており、競争 を許さないため。	19	
大豆用高速畝立て播種機試作 1号機の畝立て部、播種機連結 部および施肥機連結部の試作		平成26年8月5日	小橋工業(株) 岡山県岡山市中畦68 4	会計規程第38条第1号	-	3,240,000	_	0	公募のうえ、企画競争を経て、随意契 約審査委員会において審査し、透明性 と競争性を確保し決定されており、競争 を許さないため。	19	
水田用除草装置の試作	生物系特定産業技術研究支援センター所長 新木 雅之 (埼玉県さいたま市北区 日進町1-40-2)	平成26年8月5日	みのる産業(株) 岡山県赤磐市下市44 7	会計規程第38条第1号	-	8,192,448	-	0	公募のうえ、企画競争を経て、随意契 約審査委員会において審査し、透明性 と競争性を確保し決定されており、競争 を許さないため。	19	
高能率水稲等種子消毒装置	生物系特定産業技術研究支援センター所長 新木 雅之 (埼玉県さいたま市北区 日進町1-40-2)	平成26年8月5日	(株)山本製作所 山形県東根市東根甲5 800-1	会計規程第38条第1号	-	7,503,583	-	0	公募のうえ、企画競争を経て、随意契 約審査委員会において審査し、透明性 と競争性を確保し決定されており、競争 を許さないため。	19	
が危惧される重要家畜疾病の	動物衛生研究所長 津田 知幸 (茨城県つくば市観音台3-1-5)	平成26年8月15日	タイ国畜産振興局タイ 動物衛生研究所 50/2 Moo 3, Phahonyothin Road, Ladyao, Chatuchak, Bangkok 10900, Thailand	会計規程第38条第1号	-	2,000,000	-	0	共同研究グループ内の契約なので形式上随意契約に整理されるが、実際は再委託先も含めた共同研究グループ全体が企画競争による申請を行い外部有識者等で構成される審査会による審査の上で委託契約が行われており、実質的には競争性・透明性を確保している。	19	
画像システム2号機用高度化ソフトウェア開発	生物系特定産業技術研究支援センター所長 新木 雅之 (埼玉県さいたま市北区 日進町1-40-2)	平成26年8月18日	(株)エスパーク 東京都世田谷区八幡 山3-34-13 5A	会計規程第38条第1号	-	2,471,040	-	0	公募のうえ、企画競争を経て、随意契 約審査委員会において審査し、透明性 と競争性を確保し決定されており、競争 を許さないため。	19	
乳房炎乳汁分析業務	北海道農業研究セン ター所長 門脇 光ー (北海道札幌市豊平区 羊ヶ丘1)	平成26年8月19日	東芝ホクト電子(株) 北海道旭川市南5条通 23-1975	会計規程第38条第1号	-	2,068,902	П	0	本事業の目的を達成するためには、㈱ 東芝が開発したものを使用しなければ ならなく、市販もされていない。また、そ の分析業務は東芝の子会社である東 芝ホクト電子㈱でなければできないた め。	19	
低温空調機	果樹研究所長 松田 長生 (茨城県つくば市藤本2 -1)	平成26年8月22日	東和科学(株)東京都 千代田区九段北1-6 -2	会計規程第38条第4号 及び契約事務実施規 則第27条第2項	-	3,234,600	-	0	競争入札に付したが落札せず、再度の 入札を行っても落札者がなかったた め。	16	
東北農業研究センター(大仙) 浄化槽ほか改修工事	農業・食品産業技術総合研究機構統括部長 橋本 政樹 (茨城県つくば市観音台 3-1-1)	平成26年9月3日	(株)朝日水道工業所 秋田県大仙市大曲須 和町1-33-58	会計規程第38条第4号 及び契約事務実施規 則第27条第2項	17,452,800	17,064,000	97.77%	0	競争入札に付したが落札せず、再度の 入札を行っても落札者がなかったた め。	16	

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びに その所属する部局の名 称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号 又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文 及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の 役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざ るを得ない場合 の根拠区分	備考
	中央農業総合研究センター北陸研究センター北陸研究センター北陸農業研究監 渡邊 好昭 (新潟県上越市稲田1-2-1)	平成26年9月16日	(株)新潟クボタ新潟県 新潟市中央区鳥屋野3 31		ı	1,598,400	I		既存の機械に係る改良のため、改良部分の特許を有している左記相手方しか対応することが出来ず、競争を許さないため。	19	
水田水利実験棟下水配管修繕 工事	農村工学研究所長 小 泉 健 (茨城県つくば市観音台 2-1-6)	平成26年9月26日	(有)シーゲル設備茨 城県土浦市小松3-2 4-25	会計規程第38条第2号	4,568,400	4,568,400	100.00%	0	水銀誤流事故が発生し、下水配管の 撤去再敷設を実施する必要があり、当 該業者と早急に復旧(水銀回収)工事 を行う必要があるため。	13	

[記載要領]

- 1. 本表は、「随意契約見直し計画」の対象となっている契約を対象とすること。
- 2. 本表は、平成26年度に締結した契約のうち、平成27年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないものについて、当該契約ごとに記載すること。
- 3. 本表は、「公共調達の適正化について」(平成18年8月25日付財計第2017号)記3. の記載方法に準じて記載すること。
- 4. 「随意契約によらざるを得ない事由」欄は、可能な限り具体的に記載する。「随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分」欄は、別添の「随意契約事由別 類型早見表」の類型区分(1~12)の番号を記載する。そ の他以下に該当する番号を記載する。
 - ・緊急の必要により競争に付することができない場合「13」
 - ・競争に付することが不利と認められる場合「14」
 - ・秘密の保持が必要とされている場合「15」
 - ・競争に付しても入札者がないとき、又は再度の入札をしても落札者がない場合「16」
 - ・特例政令に相当する規定に該当する場合「17」
 - ・国において定める随意契約の限度額を超える契約で、法人の定める限度額を下回る契約については「18」
 - ・その他、類型区分に分類できないものについては「19」